

**AutoCAD製品の種類と違いが一目でわかる!**

# AutoCADと AutoCAD PLUSのご紹介



## c o n t e n t s

- AutoCAD製品ラインナップ
- AutoCAD製品の概要
- 新しいAutoCADについて
- AutoCAD Plusについて
- AutoCAD Plus業種別ツールセット
- インストールガイド
- FAQよくある質問と回答



3Dも使えてお得です!



業務効率が高まります!

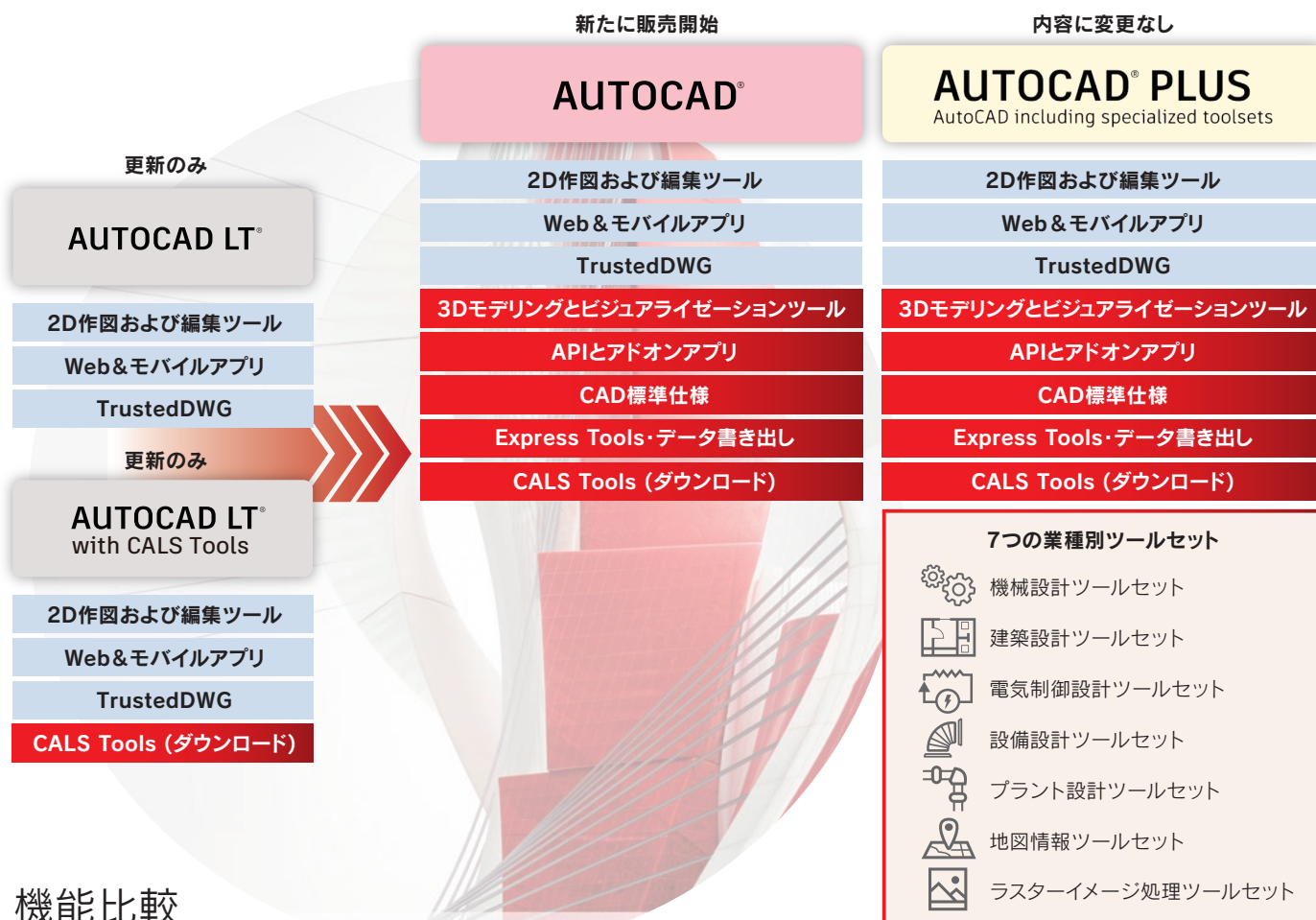


ツールセットで  
さらに便利に!

### ご案内

AutoCAD LTの新規販売は終了しました。  
ご契約中の AutoCAD LTは引き続きご利用いただけます。  
また、サブスクリプションの更新も可能です。

## 2021年5月に販売開始した**AutoCAD**製品ラインナップ



### 機能比較

利用可能な機能	AUTOCAD LT®	AUTOCAD®	AUTOCAD® PLUS AutoCAD including specialized toolsets
2Dジオメトリの作成と編集	●	●	●
トレース、テキスト、寸法値、引出線、表を使用して図面に注釈付け	●	●	●
リボンやツールパレットのカスタマイズ	●	●	●
PDFファイルからデータをアタッチして読み込み	●	●	●
DGNファイル、Navisworks、Bingマップのデータを使用、共有	●	●	●
オブジェクトとブロックの集計を自動化	●	●	●
ソリッド、サーフェス、メッシュオブジェクトを使用して3Dモデルを作成、編集		●	●
アドオンアプリとAPIによる機能追加や自動化		●	●
オブジェクトデータを表に抽出		●	●
照明、マテリアル、表示の各スタイルを使用してリアルなレンダリングを作成		●	●
CAD標準仕様の適用と標準仕様違反のチェック		●	●
7つの業種別ツールセット			●

## AutoCAD製品の概要



### AUTOCAD® PLUS

AutoCAD including specialized toolsets

- 業種に特化した自動化
- インテリジェントな部品
- 生産性向上
- 効率化
- 使い慣れた環境

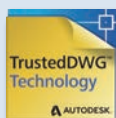


### AUTOCAD®

- 3 D
- カスタマイズ
- 可視化
- 標準仕様
- データ書き出し
- 点群活用
- Express tools

### AUTOCAD LT®

- 2 D
- 作図
- 編集



TrustedDWGテクノロジー

確実

&

保護

&

信頼



## AutoCADについて

# AUTOCAD®

(業種別ツールセットを含まない)

Autodesk® AutoCAD®では、2D作図、ドキュメント作成、3Dモデリング、ビジュアライゼーションなどの高度な機能を魅力的な価格でご利用いただけます。



新しい形で  
ご提案

**AUTOCAD LT®**  
更新 **¥64,900** (税込)

3D、API等、  
多くの付加価値を  
追加

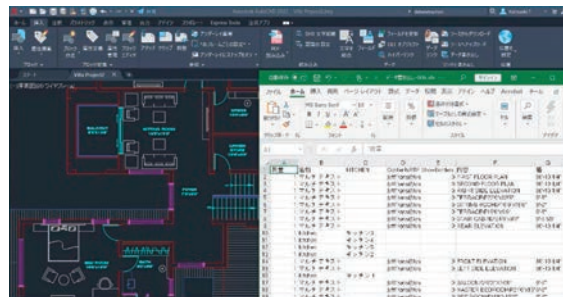
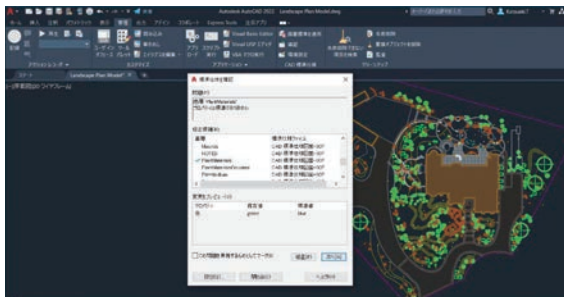
**AUTOCAD®**  
新規 **¥71,500** (税込)

**AutoCAD LT**を更新するより**新しいAutoCAD**がおススメです!

AutoCAD(業種別ツールセットを含まない)を、魅力的な価格で利用できます。

## AutoCADのメリット

- AutoCAD LTと比較して、設計作業を最大7.1倍スピードアップ\*
- 2D製図と3Dモデリングおよびビジュアライゼーションツールを使用して、リアルなモデルを作成
- API、Express Tools、CAD標準仕様などを使用してCAD管理を効率化



**AutoCADだと時間短縮して業務が効率化します!\***

この調査では、AutoCAD LT\*\*とAutoCADのそれぞれで一般的な設計作業を行い、各タスクの完了までにかかった時間と工数を比較しました。  
(AutoCAD LTを100時間とした比較)

パラメトリック拘束の編集

平面図と立面図の作成と編集

CAD標準仕様

生産性が向上



約**33%**短縮



約**46%**短縮



最大**81%**短縮



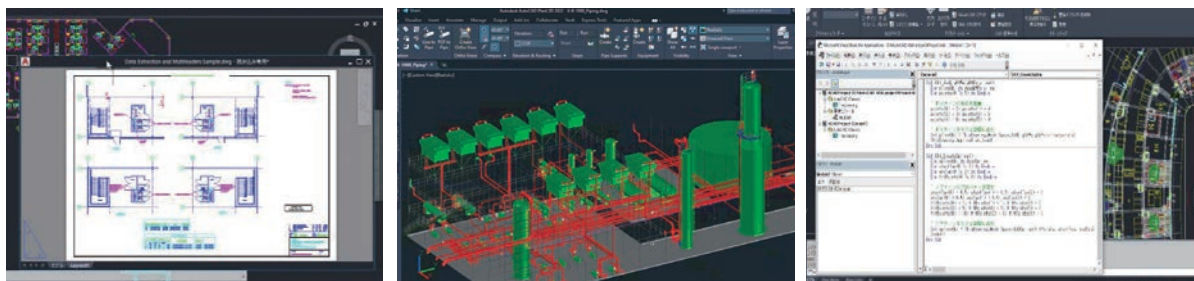
最大**86%**短縮

\*一般的な性能テストと同様、これらの検証結果はコンピューター、OS、フィルター、あるいはソース データによって異なることをご承知ください。テストの客観性、公平性を維持するためのあらゆる努力を行っていますが、テスト結果には誤差が生じる場合があります。製品情報と仕様は通知なく変更される場合があります。オートデスクはこの情報を「現状のまま」提供し、明示または黙示を問わず、どのような種類の保証もいたしません。また、本データの詳細については、「AutoCADとAutoCAD LTの生産性比較調査レポート」(<https://bit.ly/3kC2iC3>)の資料をご参照ください。

\*\*AutoCAD LTの新規ライセンス販売は2021年6月6日をもって終了しております。



**AutoCAD**なら、2Dの作業をより効率的に。3Dも活用できます。



Point 1

CAD標準仕様機能を活用して手作業を削減

Point 2

3Dモデリングとビジュアライゼーションでコミュニケーションを促進

Point 3

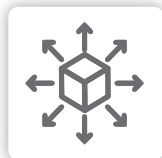
API とアドオンアプリを活用した自動化とカスタマイズで作業をスピードアップ

**カスタマイズや自動化をより柔軟に。生産性を向上するツールでより快適に!**



#### ワークフローの自動化とカスタマイズ

APIや900点以上のアドオンアプリを使用して、反復作業を自動化したり、独自の機能を新しく作成したりすることができます。ActiveX、VBA、AutoLISP、Visual LISP、ObjectARX、JavaScript、.NETを使用して、図面とデータベースをコントロールできます。



#### Express Tools

一連の生産性向上ツールにより、AutoCADの機能を拡張します。文字の更新や修正、ブロックや寸法の編集など、さまざまな機能があります。

**あらゆるデバイス、プラットフォームで利用できる!**

#### デスクトップ



ワークフローが拡張し、オフィスの外でもあらゆるデバイスで作業可能に。

#### モバイル アプリ



現場や外出先でも最新の図面を表示、編集。

#### WEB アプリ



どのコンピューターからでも最新の図面を表示、編集が可能。ブラウザベースなのでアプリケーションのインストールは不要。

**TrustedDWGテクノロジーで設計データを保護**



AutoCAD組み込みのTrustedDWGテクノロジー

最も確実にデザインデータを保存

破損なくデザインデータを維持

デザインデータを保護する最良の方法

#### TrustedDWG

AutoCADに組み込まれたTrustedDWGテクノロジーは、破損なくデザインデータを維持し、最も確実にデザインデータを保存する、デザインデータを保護する最良の方法です。

- 図面ファイル形式に変更なし
- AutoCAD 2022 / AutoCAD LT 2022でも、AutoCAD 2018図面ファイル形式(.dwg)

## AutoCAD Plusについて

# A AUTOCAD® PLUS

AutoCAD including specialized toolsets

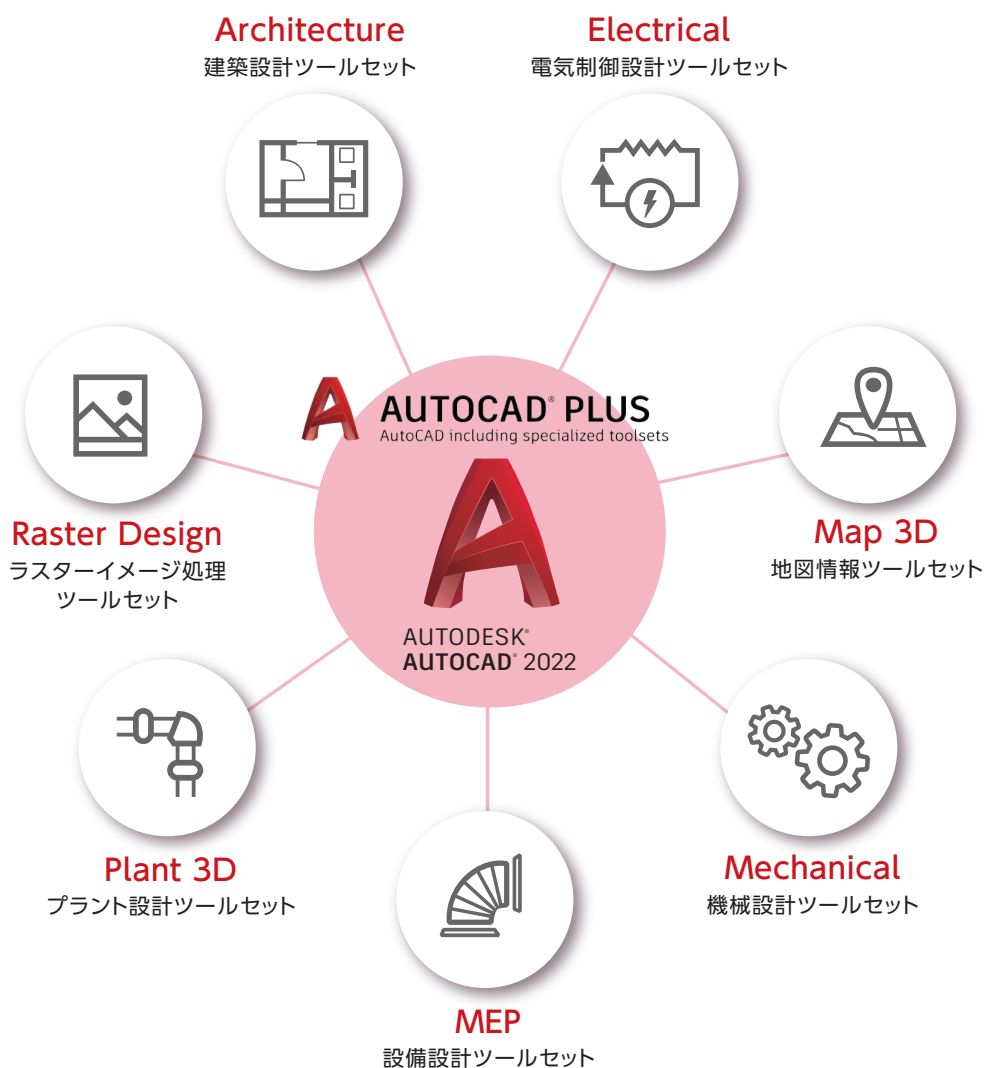
AutoCADに加えて、さまざまな業種に特化したパワフルな機能もお求めの方には、AutoCAD Plus (AutoCAD including specialized toolsets) がおすすめです。さらに強化された自動化機能を備えた7つの業種別ツールセットで、生産性を飛躍的に向上させることができます。



**A AUTOCAD®**  
INCLUDING SPECIALIZED TOOLSETS  
新規 **¥231,000** (税込)

同一製品

**A AUTOCAD® PLUS**  
AutoCAD including specialized toolsets  
新規 **¥231,000** (税込)



# AutoCAD Plus業種別ツールセット

## Architectureツールセット(建築設計)

建築設計機能と8,000以上のインテリジェントな建築オブジェクトやスタイルを使用することで、建築設計図面の作成速度が向上します。



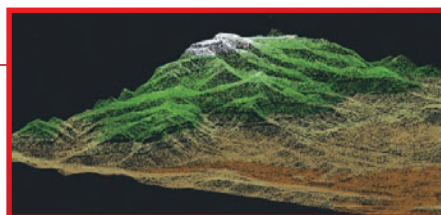
## Electricalツールセット(電気制御設計)

電気設計機能と65,000以上のインテリジェントな電気記号で、電気制御システムの作成、変更、およびドキュメント作成の生産性が向上します。



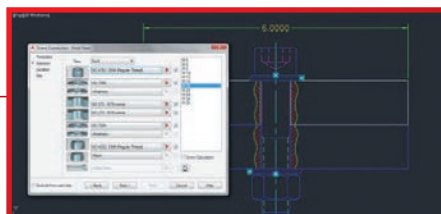
## Map 3Dツールセット(地図情報)

GISおよびCADデータを組み込み、計画、設計、データ管理に対応するツールセットです。ファイル、データベース、Webサービスに保存されている空間データにアクセスし、AutoCADの設計データに集約することができます。



## Mechanicalツールセット(機械設計)

機械設計機能と700,000以上のインテリジェントな製造部品、フィーチャ、およびシンボルを使用して、製品設計速度を向上できます。



## MEPツールセット(設備設計)

MEPエンジニアリング機能と10,500以上のインテリジェントな機械、電気、配管オブジェクトを使用することで、効率的にデザインや図面作成を行えます。



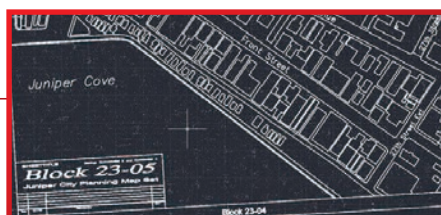
## Plant 3Dツールセット(プラント設計)

プラント設計およびエンジニアリングツールセットで、P&IDを効率的に作成し、それを3Dプラント設計モデルに統合することができます。



## Raster Designツールセット(ラスターイメージ処理)

ラスター/ベクトル変換ツールで、スキャンした図面を編集し、ラスターイメージをDWGオブジェクトに変換できます。





# インストールガイド

## AutoCAD LTからAutoCADへの大まかな流れ



### 契約管理者Autodesk Accountの設定



割り当てたいユーザー名にカーソルをもっていくと【詳細を表示】という文字が表示されますので、そこをクリックします。



使用させたい製品の【割り当て】をクリックします。

ステータスが【未割り当て】から【割り当て済み】に変わります。

実際にAutoCADを使用する人が異なる場合、使用ユーザーを招待し、使用させたい製品を割り当てる必要があります。

### AutoCADのインストール/初回起動



管理者によって招待されたユーザーにはメールが届きます。メール内の【今すぐアカウントを作成】をクリックして、Autodesk Accountへアクセスし、Autodesk IDを有効化します。

ユーザーがAutodesk IDを有効化後、Autodesk Accountのホーム画面が表示されます。ソフトウェアのダウンロード/インストールを行います。

**重要ポイント!**

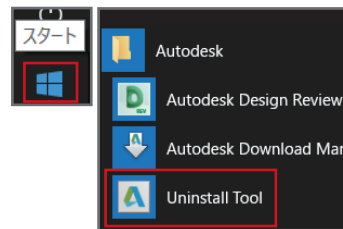
「それでは始めましょう」の画面が表示されたら【Autodesk IDでサインイン】を選択し、作成したAutodesk IDとパスワードで製品にサインインします。インストール完了後、必ず起動をしてください。

### AutoCAD LTのアンインストール



#### 方法その1

コントロールパネル>プログラム>プログラムのアンインストールからアンインストールする対象としてAutoCAD LTを選択します。



#### 方法その2

画面左下部スタートメニュー>Autodesk>Uninstall Toolsを選択します。アンインストールする対象製品を選び、【アンインストール】ボタンをクリックし、AutoCAD LTを選択します。

#### AutoCADの動作環境について

- ◆オペレーティングシステム:64ビット版 Microsoft Windows 10
- ◆プロセッサ:シングルコアまたはマルチコアのIntel, Xeon, または i-SeriesのSSE 2 テクノロジー対応64ビットプロセッサ, またはこれらに相当するAMDプロセッサ基本2.5~2.9GHzのプロセッサ/推奨3GHz以上のプロセッサ
- ◆メモリ:基本8GB/推奨16GB
- ◆画面解像度  
従来型ディスプレイ:True Color 対応1920x1080  
高解像度および4Kディスプレイ:Windows 10でサポートされている最大3840x2160の解像度(対応するディスプレイカードが必要)
- ◆ディスク空き容量:10.0GB
- ◆ディスプレイカード:  
基本1GBのGPU,帯域幅29GB/s, DirectX11互換  
推奨4GBのGPU,帯域幅106GB/s, DirectX12互換

## FAQ よくある質問と回答

FAQ  
1

### AutoCADとLTとの違いはなんですか？ AutoCAD LTの機能はすべてAutoCADで使えますか？

AutoCAD LTの機能はすべてAutoCADで使用できます。AutoCADには、AutoCAD LTのすべての機能に加え、主に以下の機能が追加されています。

- ソリッド、サーフェス、メッシュオブジェクトを使用して3Dモデルを作成、編集
- アドオンアプリとAPIによる機能追加や自動化
- オブジェクトデータを表に抽出
- 照明、マテリアル、表示の書くスタイルを使用してリアルなレンダリングを作成
- CAD標準仕様の適用と標準仕様違反のチェック

FAQ  
2

### 現在AutoCAD LTを持っています。 AutoCADへの移行パスはありますか？

特別な移行パスはございません。更新のタイミングでAutoCADへの移行をご希望の場合は、AutoCADのサブスクリプションを新たにお買いなおしてください。もしくは、現在契約中のサブスクリプションの満了日前であっても、新規のAutoCADをご購入いただくことも可能です。

FAQ  
3

### 現在AutoCAD LTを使っていますが、AutoCADに 移行した後のセットアップはどうすればよいですか？

以下にインストールの詳細が掲載されておりますのでご参照ください。

<https://autocadresources.autodesk.co.jp/home/autocad-install-guide-for-autocad-users>



FAQ  
4

### AutoCAD LTの新規購入はできますか？ いつまでできますか？

AutoCAD LTの新規サブスクリプションライセンス販売は、2021年6月6日をもって終了いたしました。AutoCAD LTと同等の価格の、AutoCADをぜひお買い求めください。

FAQ  
5

### 今契約中のAutoCAD LTサブスクリプションは 更新できますか？いつまで更新できますか？

今契約中のAutoCAD LTは当面のあいだ、更新いただけます。提供終了予定は今のところございません。

FAQ  
6

### AutoCADと他社CADの違いは何ですか？

以下に比較表が掲載されておりますので、ご参照ください。

<https://qr.go.page.link/9rXco>



FAQ  
7

### 業種別ツールセット(including specialized toolset) とは何ですか？

建築設計、機械設計、電気制御設計など、さまざまな業種に特化した機能やライブラリが含まれているAutoCADのことです。AutoCAD including specialized toolsetsには以下のツールが含まれています。

- 機械設計 Mechanical ツールセット
- 建築設計 Architecture ツールセット
- 電気制御設計 Electrical ツールセット
- 設備設計 MEP ツールセット
- プラント設計 Plant 3D ツールセット
- 地図情報 Map 3D ツールセット
- ラスターイメージ処理 Raster Design ツールセット

FAQ  
8

### AutoCAD Plusと、AutoCAD Including Specialized Toolsetsの違いはなんですか？

同じものを指します。AutoCAD Including Specialized Toolsetsのマーケティング的呼称をAutoCAD Plusといいます。

FAQ  
9

### AutoCAD Plus (=AutoCAD Including Specialized Toolsets)にはどんな価値がありますか？

業種別に特化したAutoCADツールを用いることで、設計タスクをより短時間で完了できます。ドアの挿入、部品表の生成、PLC I/O 図面の作成など、一般的な処理を自動化します。業界ライブラリでは、750,000 個以上のインテリジェントなオブジェクトとパーツを利用できます。

FAQ  
10

### AutoCADやAutoCAD Plus (=AutoCAD including specialized toolsets)を試しに試してみたいのですが、 体験版はありますか？

30日間使用できる、機能制限のない体験版を以下からダウンロードすることができます。

AutoCAD  
<https://www.autodesk.co.jp/products/autocad/free-trial>



AutoCAD Plus  
<https://www.autodesk.co.jp/products/autocad-ist/free-trial>





**オートデスク株式会社** [www.autodesk.co.jp](http://www.autodesk.co.jp)

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10  
晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F

Autodesk and the Autodesk logo are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders.

オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

© 2021 Autodesk, Inc. All rights reserved.

販売店パートナー